

2026 年 9 月 10 日

株式会社かね貞

8 種 15 品、いろいろな具材を一度に楽しめる！ かね貞、「彩りおでん」をはじめとする秋冬商品を展開 ～大容量タイプから使い切りまで、ニーズに合わせて選べるラインアップ～

魚肉ねりもののメーカーの株式会社かね貞（本社：愛知県みよし市、代表取締役会長：松原邦夫）は「彩りおでん」をはじめとする秋冬のおでん商品を、9 月 1 日（火）より全国のスーパー・小売店などで順次発売中です。



秋冬の食卓の定番であるおでんを、それぞれのご家庭や食卓のシーンに合わせて楽しんでいただけるよう、今シーズンは、さまざまな具材を一度に楽しめる「彩りおでん」を新たに発売するほか、家族でたっぷり楽しめる大容量商品や、必要な分だけ使える「使い切りこんにゃく」など、幅広いラインアップを取り揃えました。

「彩りおでん」は、「一度にいろいろな種類の練りものを楽しみたい」という考えから開発した商品です。かね貞の売れ筋商品「生姜天」をはじめ、色合いや食感の異なるがんもなど 8 種 15 品を詰め合わせ、味わいはもちろん、見た目にも彩りを楽しめるおでんに仕上げました。

また、「メガ盛りおでん」(8 種 24 品)と「ギガ盛りおでん」(8 種 37 品)は、家族みんなでたっぷり楽しめる大容量タイプです。今シーズンは、大容量ならではのボリューム感やお買い得感が売り場でも分かりやすく伝わるよう、パッケージデザインを刷新。あわせて、包装資材の価格上昇も踏まえ、パッケージに使用する色数を見直すなど、包装面でも工夫を行っています。

さらに、必要な分だけ使い切れる「おかず市場 使い切りこんにゃく」(4 個入り)を新たに展開します。おでんにお好みで追加するのはもちろん、煮物など日々のおかずにも取り入れやすい使い切りサイズで、ご家庭の人数や食べ方に合わせてお選びいただけます。一方、かね貞の売れ筋であり看板商品でもある「おでん市場」は、従来通りこんにゃく入りの商品構成を継続します。

そのほか、「極旨おでん袋」など、容量や味わいの異なる商品も展開しています。かね貞は今後も、家族構成や食卓のシーン、食べたい量など、それぞれのお客様のニーズに合わせて選べる商品を通じて、秋冬の食卓に練りもののおいしさと楽しさをお届けしてまいります。

〈新商品概要〉

- ・商品名：彩りおでん
- ・発売日：2026 年 9 月 1 日(火)
- ・規格：8 種 15 品+つゆ
- ・販売エリア・チャネル：全国の小売販売店
- ・希望小売価格：458 円(税抜き)/494 円(税込み)



- ・商品名：極旨おでん袋
- ・発売日：2026 年 9 月 1 日(火)
- ・規格：7 種 14 品+つゆ
- ・販売エリア・チャネル：全国の小売販売店
- ・希望小売価格：358 円(税抜き)/386 円(税込み)



- ・商品名：メガ盛りおでん
- ・発売日：2026 年 9 月 14 日(月)
- ・規格：8 種 24 品
- ・販売エリア・チャネル：全国の小売販売店
- ・希望小売価格：548 円(税抜き)/591 円(税込み)



- ・商品名：ギガ盛りおでん
- ・発売日：2026 年 9 月 21 日(月)
- ・規格：8 種 37 品
- ・販売エリア・チャネル：全国の小売販売店
- ・希望小売価格：798 円(税抜き)/861 円(税込み)

〈おでんにプラス！使い切りサイズのこんにゃくをラインアップ〉

■おかず市場シリーズ

- ・商品名：おかず市場 使い切りこんにゃく
- ・発売日：2026 年 9 月 1 日(火)
- ・規格：4 個
- ・販売エリア・チャネル：全国の小売販売店
- ・希望小売価格：88 円(税抜き)/95 円(税込み)



＜会社概要＞

社 名：株式会社かね貞
本 社：愛知県みよし市蒔生町上永井田 48-2
代 表：代表取締役会長 松原邦夫
創 業：1925 年(大正 14 年)
設 立：1966 年(昭和 41 年)8 月
資 本 金：6,000 万円
従 業 員 数：1,600 名
売 上 高：295 億(2025 年度)
事 業 内 容：魚肉ねり製品の製造及び販売、
直営店 85 店舗* の運営(2026 年 9 月現在)
*ねり伝：14 店舗、ねり伝はなれ：2 店舗、カネサダ：59 店舗、ねり助：9 店舗、GABU DOGS：1 店舗
HP アドレス：<https://www.kanesada.com/>
X：<https://x.com/NelicaShop>
Instagram：https://www.instagram.com/kanesada_nelicatessen/

＜本件に関する報道関係の方々のお問い合わせ先＞

かね貞広報事務局

E-mail: kanesada-pr@kyodo-pr.co.jp